

東西条地域センターだより

第79号

令和8年4月25日発行



東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

巢の燕 さざめき誰も きき流し (汀女)

燕は初夏から7月にかけて2度産卵する。それぞれ1番子、2番子と呼ぶ。5月になると、1番子が顔を並べて巢の中で親が運んでくる餌を待っている。6月に入れば飛翔を習い始めるほほえましい姿が見られ、青田をかすめて飛ぶ姿はいかにも夏らしくすがすがしい。(俳句歳時記・角川学芸出版より)

春、海を渡って来る燕は賢いもので、去年の古巢のあった家を覚えていて着くとすぐ糞と泥とを運んできて巢を作る。大きな老舗の古びた太い梁の上にかけてられた巢に、忙しく出入りする燕、泣く声も集まると騒がしく、屋根や柱などに



【セッコクの花】

白い糞だらけにするが、燕に軒を貸した家の人々は少しも嫌な顔をしない。家族の一員として認めているからである。(株)大泉書店、新編歳時記より) 暦では5月6日の立夏からもう夏です。

《地域センター等主催講座・再募集》※新しい出会いを楽しみにしてください!

ニュースポーツ教室

日時：毎月第1木曜日 13:30~15:30
講師：今田敏枝様(体育指導員、センター主催講座講師)
内容：老若男女が楽しめる室内ニュースポーツ
準備物：運動できる服装、飲み物、室内シューズ
参加費：無料

メンズキッチン

日時：6,8,10月第3金曜日 9:30~12:00
講師：田淵敏見先生(人権センター等、料理教室講師)
内容：料理は頭も手もフル活用する脳トレです
準備物：エプロン、三角巾、お手ふき
参加費：無料(材料費1回：1,000円)

おとなのよさこい

日時：毎月第2木曜日 14:30~15:30
講師：白島かおり先生(地域センター自主活動講座講師)
前田真奈美先生
内容：前年から引き続き、鳴子を使って楽しむよさこいの曲にあわせてソーランを踊ります
準備物：室内シューズ、飲み物
参加費：無料

子ども三味線

日時：毎月第2・4土曜日 11:00~12:30
講師：松浦栄子先生(邦楽さくらの会)
対象：小学校3年生以上、若干名(事前相談)
内容：三味線取り扱いや楽譜の読み方など初歩から学びます。東西条まつりに参加できるように曲の練習をします。
参加費：無料

《地域の行事》

- ① 地域センターは、5月3日(日)から6日(水)まで5月連休になります。
- ② 東西条小学校は今年50周年です、5月1日(金)遠足があります。
記念運動会は5月23日(土)です。松賀中学校の運動会は5月27日(水)に行われます。
- ③ 東広島・市民スポーツ大会(春季陸上の部)は6月7日(土)東広島運動公園で行われます。
- ④ 「R8年度きれいなまちづくりキャンペーン」のゴミ拾いは6月14日(日)です。

令和8年5月下旬より 気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

- POINT! 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます
- POINT! 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります（特別警報の新設など）
- POINT! 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

《地域センターは災害時の指定避難所です》

※避難所にある配備品の一部分です。マスク着用で早めの避難をお願い致します

- ①サージカルマスク②手指消毒液③ゴム手袋④紙タオル⑤体温計⑥段ボール製間仕切り(6個)⑦扇風機(2台)



(接触型) (段ボール素材)



- ⑧発電機(1台) ⑨敷マット(20枚) ⑩毛布(15枚) ⑪アルミマット(8枚) ⑫屋外用・簡易ベット(3台)



(非常用圧縮)



- ⑬屋外用屋根付きパーティション(6個)⑭簡易トイレ(100回分)⑮エアベッド(8台)⑯ペット用テント



- ⑰飲料水(非常用飲料水)⑱アルファ化米(マジックライス) ⑲その他



《センター長のつぶやき・「測れぬ価値」》

先日の新聞記事に面白い投稿が載っていましたので紹介します。現在の政治はなにかおかしいと感じます。障害のある方々に「生産性」を求め、教育現場に「効率」を強要し、美術館や博物館にまで「経済性」を優先させるようになりました。人間社会には、お金で価値を測ってはならない領域があります。その代表格が福祉、教育、文化です。これらは人の尊厳、心の豊かさ、社会の基盤そのものです。弱い人を守り、子どもたちを育み、文化を継承する。それこそが、真の豊かな国づくりだと思います。私はこのような「測れない価値」を守る人間らしい社会が必要だと感じました。



(センター長 折羽邦男) センター玄関の春蘭